



Tokyo Yamanote Rotary Club
東京山の手ロータリークラブ

国際ロータリー第2750地区

Weekly Report



TOKYO
YAMANOTE
ROTARY CLUB
JAPAN
2010/2011

BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS
RI 会長 レイ・クリンギンスミス
LETS.MOVE!
YAMANOTE25
会長 江中 武久

週報 NO.1135

2010年11月4日

第1135回例会プログラム

2010年11月4日(木)

点鐘	江中会長		
今週の歌	「君が代」		
ロータリーソング	「奉仕の理想」		
	ソングリーダー	山崎 成さん	
ビジター・ゲスト紹介	親睦委員会		
乾杯	江中会長		
祝賀者	結婚記念日	里内俊夫さん(4日)	伊達 幹さん(4日)
		瀧本 司さん(5日)	
	夫人誕生日	菅 耕治さん(6日)	
会長報告	江中会長		
委員会報告	各委員会・同好会		
幹事報告	新井直前幹事		
ニコニコ発表	SAA		
卓話	「14才の金メダリスト」	岩崎恭子 様	
次週予告	プログラム委員会		

第1134回例会報告

2010年10月28日(木)

会員数 62名(対象)61名

当日出席数 37名(60.66%)

前回修正出席率 (85.25%)

・特別ゲスト

GELEZAUSKAS ANDRIUS さん

(留学生研究発表交流学生)

FATMA KASSIM MOHAMED さん

(留学生研究発表交流学生)

●ニコニコBOX

本日の合計 72,000円

累計 1,029,971円

伊達 幹さん 女房の誕生祝に、きれいな花をありがとうございました。

江中武久さん 八重洲富士屋ホテル最後の例会です。本当に有難うございました。感謝！

幡野永由さん 富士屋ホテルの例会も今回で終わりですね。いよいよ古巣へ戻れるというわけで、大変嬉しく思います。八重洲富士屋ホテルの皆様には大変お世話になり、感謝。

日野正紀さん ようやく放浪の旅に終止符がうてそうですね。何よりです。

飯塚 孝さん 八重洲富士屋ホテルの皆様二年余りではありましたが、いろいろお世話になりました。ありがとうございました。会員の皆様方、またご利用下さい。

磯部泰一郎さん "さむく"になりました。体に気をつけて頑張りましょう。

片岡 郷さん ヤエスフジヤホテルの皆様短い時間でしたがありがとうございました。

倉知英行さん 2年半の間、ホテルの皆様、大変お世話になりました。富士屋ホテルは箱根河口湖等にも有りますので皆様是非ご利用下さい。

増田静一さん 清水さん10月の手話サークルでは全員ごちそうさまでした。当ホテルのスタッフ皆様どうもありがとうございました。

佐々木順一さん 八重洲富士屋ホテルさん、お世話になりました。個人でまた利用させてもらいます。

鈴木康之さん ①富士屋ホテルさん、2年間お世話になりました。今後は個人的に使わせていただきます。

②結婚記念日祝い有難うございました。

高村昌秀さん 八重洲富士屋ホテルの皆様さん、お世話になりました。本年度の留学生交流プログラム、本日第1回です。よろしくお祈いします。

植田玄彦さん 今日、やっと金婚式を迎えることが出来ました。これからも二人で新しい何かに挑戦してゆきたいと思います。

上田正昭さん 結婚祝いを頂戴いたし恐縮です。御礼。

宇野 旭さん 北海道より、寒いのでカゼをひかないように！！

渡辺彰敏さん 八重洲富士屋ホテルでの例会は今日で終わりですね。短い間でしたが、お世話になりました。

山田 清さん ①お茶代の残金と。
②片岡さん本読ませていただきました。ニコニコです。

●卓話「第1回 留学生研究発表プログラム」

ゲレザウスカス・アンドリュスさん (リトアニア)

皆様、こんにちは。はじめまして、リトアニアから参りましたアンドリュス・ゲレザウスカスと申します。アンドリュスと読んでいただければ結構です。

まず最初に、この場をかりてリトアニアや自分の日本における活躍について紹介できる機会を下さった山の手ロータリークラブの皆様には感謝の言葉を申し上げたいです。誠にありがとうございました。

早速ですが、まず最初に簡単なプロフィールの紹介から始めさせていただきたいと思います。私はバルト三国のひとつ、リトアニアから参りました。はじめて来日したのは2003年です。国際基督教大学(ICU)に交換留学生として10カ月間過ごしました。ICUで過ごした時間は、色々な意味で恐らく私の最も有意義な時間となりました。勉強はもちろんですが、人間としても一回りもふたまわりも大きく成長しました。将来にリトアニアと日本の掛け橋を目指したく、ICUでお互いはコミュニケーションに不可欠な日本語の集中コースを取り、出来るだけたくさん日本語を覚えようと思いました。

その後、リトアニアに帰国し、文部科学省奨学金を受け、再び来日しました。2010年に早稲田大学大学院アジア太平洋研究科を卒業いたしました。私の専門は国際関係ですが、日本に来て以来、主に日本の政治、経済、社会などについて勉強しております。現在早稲田大学アジア太平洋研究科の博士課程に在籍しており、博士論文のテーマは「インターネット政治」です。

日本に来た理由について、「人生至る所に青山あり」これは私の根本的な考えの一つです。自分が生まれ育った所に閉じ込められず、世の中に出て、多めに活躍することです。今日では、自分の故郷を忘れずに、リトアニアと日本の掛け橋になることを目指しています。

続きまして、リトアニアの基本データを紹介させていただきます。リトアニアはバルト海に面しており、ヨーロッパの北東に位置しております。北海道の3分の2の国土に3,000個の湖や700ぐらいの川があり、国土の35パーセントは森林で、自然豊かな小国です。総人口は横浜市ぐらいで350万人です。またリトアニアは「三つのBの国」と言われています。ビール、豚肉、美人の3Bです。国の歴史は非常に複雑で、1009年にリトアニアの名前は初めて史料に名乗りました。1990年には悪魔の帝国であったソ連から独立を回復しました。2004年に、リトアニアは欧州連合(EU)に加盟しました。EUに加盟したことは、国の発展に大きく効果的な影響を及ぼしています。また、ビジネスの面から見ても、現在リトアニアはEU市場の一部でもあります。

文化については、リトアニアはヨーロッパで一番最後にキリスト教を受け入れた国で、その前に自然崇拜の地域でした。自然崇拜と言えば、日本の神道とほぼ同じであり、故に多くの文化の研究者にリトアニアや日本の自然に対する価値観、アートなどが似ていると言われています。

リトアニアと日本の関係です。両国の間で最も有名な人物は第二次世界大戦前にリトアニアにあった領事館で日本の外交官で歴史に残る活躍をなさった杉原千畝さんです。杉原さんは当時ナチスドイツに虐殺されていたユダヤ人に逃亡するために必要な日本の通関査証を発行することにより、6000人の命を救った日本や全世界の英雄に一人です。現在リトアニアを訪れると杉原通りがあり、杉原記念館も残っており、杉原の切手が発行されており、杉原桜公園もあります。

東ヨーロッパで初めて、2007年に天皇皇后両陛下がリトアニアを公式訪問されて、両国の良好な関係の最も象徴的なシンボルとなりました。

民間レベルでも親日の方が非常に多く存在しています。例えば、リトアニア盆栽連盟会長がリーダーとなり、2011年6月にはリトアニアにて第三国際盆栽水石展示会や日本芸術祭が開催されることとなっています。このような催しはヨーロッパでも非常に珍しく、例年からの経験でいえば三日間に渡って凡そ1万5千人の人が訪れています。何らかの形でこのようなイベントに貢献したい、ご協力くださるといふ山の手ロータリークラブの方

がいらっしゃれば是非お願い申し上げます。

続きまして、博士論文について述べさせていただきます。博士論文のテーマはインターネット政治：日本におけるインターネット上の選挙活動というものです。現在、私は博士の一年生でございます、具体的なデータや研究の成果についてまだ申しあげにくく、下記に研究課題を簡単にご紹介いたします。

「現代社会においてこの10年間に新メディア媒体としてインターネットが人々の生活に定着し、政治システム、人々の政治意識の形成などに非常に大きな影響を及ぼしている。インターネットの発展と普及に伴い、政治家や政党もそれに対応して活動を行うようになってきている。この10年間、国の行政機関、政党、政治家のホームページ作成を始め、メールマガジン、メール、WEB2.0の代表的なサービスであるブログ、巨大掲示板、ソーシャルネットワークなどが政治の新しいツールとして発展してきた。

インターネット政治、特に近年日本におけるインターネット上の政治活動が研究課題である。このインターネットという最新メディアが持つ可能性に対し、日本の政治家はどのように対応し、選挙活動中に生かしているか、という議論を総括することを目標としている。具体的にはこの研究では三つの根本的なインターネット政治の課題に着目している。

1. 日本におけるインターネット政治の全般的状況、選挙活動中の法的制限など。
2. 日本の政治家が利用する選挙用のインターネット・コミュニケーション機能。有権者に情報を付与し、関与させ、巻き込み、動員させるべく、日本の政治家はどのようにインターネット・コミュニケーション機能を活用しているか。(本研究の重要着眼点)
3. 日本の政治家がホームページ上で掲載しているメイン・メッセージの分析(先行研究として、選挙用ポスターの分析研究があるが、同じ分析方法を採用する予定)。

前述したようにインターネット政治は非常に大きな潜在的パワーを抱いているので、研究者として大変大きなやりがいを感じる。

2006年に再来日して以来、大学での勉強だけではなく課外活動にも力を入れています。その課外活動を大分すれば、講師(日本の小中高등학교で異文化理解を教えています)、在日リトアニア共和国大使館の公式通訳者・翻訳者(首相の公式訪問の際に通訳を行った実績があります)、旅行ガイド、ボランティア活動(2011年リトアニアにおける国際盆栽水石展示会・芸術祭のコーディネータ)。また、ボランティア活動の一環としてリトアニア人向けに日本についてブログ発信、www.gajjin.lt や日本人向けにリトアニアについてのブログ発信 www.ritoania.info をし、最新の情報を搭載しております。

多くの皆さまが経営者でいらっしゃると思いますので、最後にリトアニアと日本の将来におけるビジネスの可能性について述べたいと考えております。まず、両国の経済交流の現状について率直に申し上げますと、お互いのビジネスの可能しえは全く未開拓の状態にあります。リトアニアの総輸出の中で、日本に対する輸出は第51位となっています。逆に日本からリトアニアへの輸出額が非常に少ないと言えます。

今回私は次の四つの分野、食糧、医療、ハイテック製品、+αの分野に注目したいと思います。まず、食糧ビジネス分野で特に注目したいことは蕎麦です。数年前にリトアニアは蕎麦の収穫量で世界10位ぐらいでした。リトアニアでは昔から伝統的に蕎麦を育て、蕎麦(ただ日本と違って蕎麦の実そのものを料理に使い、食べるのは一般的です)、蕎麦の蜂蜜などを作っています。それを生かして2年の間でリトアニアをはじめバルト地域で蕎麦レストラン・チェーン店を開くのは私の計画の一つです。現在ヨーロッパで日本食ブームであり、また徐々に市民のヘルシーな食べ物に注目も上がっています。さらに、現

地の原材料を使い手頃な値段のそばの麺を作れます。故に、日本食、ヘルシー、手頃な価格という3つのキーワードで日本蕎麦チェーン店づくりについて前向きに検討しております。この三つのキーワードを組み合わせることによりかなり大きい相乗効果も期待できます。ジャンクフードに絶対対抗したいです。

またリトアニアで酪農製品がかなり盛んで、高品質、かつリーズナブルな価格のチーズを日本の市場に提供できます。その他に、先ほどの記載した通りにリトアニアでは未開拓の自然がまだまだたくさん残っており、ハーブティーもたくさん収穫されております。このハーブティーを自ら日本に輸入し実績があり、販売しております。

医療やハイテク製品について今まで日本で開催されていた展示会・展覧会で翻訳者やコンサルタントとし、ビジネスの可能性を有し、携わった経験のある商品の事例を申し上げます。それは障害・ご病気の方に向けた、優れたカーボンファイバー製の装具やオーダーメイドの医療靴、ハイテクの注射器、レーザ製品(リトアニアの物理学のレベルが世界の水準に比例できる)、木材、家具などです。将来的にリトアニアには間違いなく代替エネルギーのビジネスもより積極的に展開させることとなるでしょう。

本日はご清聴をいただき誠にありがとうございます。
袖振り合うも他生の縁ですので
今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



●山の手俳句の会

第一二二回 (二二年一〇月二二日)

特選・選者 日下野仁美先生

懸崖の菊でもてなす茶会席

杉本代八郎

無人駅ホームの隅に野菊咲き

伊達 幹

母の忌や心経唱和菊薫る

森本正昭

着流しの泥染め映ゆる菊日和

森田準之助

最高点

金賞の菊に疲れの見えにけり

日下野仁美

次回十一月一日(木) 午後二時半より

八重洲富士屋ホテル2階レストラン個室

兼題 「帰り花」「返り花」「忘れ花」「狂い花」

投句三句、うち兼題最低一句です。

●第 1136 回例会予定 [2010 年 11 月 11 日 (木)]

祝賀者 結婚記念日 横山雅也さん(12日) 町田行功さん(16日)
新井秀幸さん(17日)

卓話 「イニシエーションスピーチ」 長尾隆義さん 堅田 豊さん

●山の手伝言板

- 11月 9日(火) 第102回 親睦ゴルフ会 藤ヶ谷カントリークラブ
- 11月10日(水) 山の手 手話サークル
- 11月11日(木) 理事会 13:45～ 2F小宴会場
「TOGETHERS」ミーティング 2F小宴会場
- 11月18日(木) 地域社会委員会 炉辺 11:30～ 2F小宴会場
山の手俳句の会 14:30～
八重洲富士屋ホテル 2F「ウイステリア」
- 11月19日(金) 世田谷6クラブ親睦ゴルフ大会
相模カンツリークラブ
- 11月23日(火 祝) 地域社会委員会「土と遊ぶ」 ジャガイモ収穫
城田農園 11:00～
- 11月25日(木) 例会休み(規定3)
「TOGETHERS」会場見学
10:30～ 代々木オリンピック記念青少年総合センター前
「旨い蕎麦を喰らう会」 18:30～ 渋谷「多心」

★山の手ロータリーのホームページが25周年に合わせてリニューアルしました。

<http://www.tokyo-yamanote-rc.gr.jp/>

今週担当 山崎成委員長

東京山の手ロータリークラブ

事務局 〒107-0052 港区赤坂 2-15-7 ミラフローレス赤坂 701
電話 5561-3391 FAX5561-6520
E-mail jm@tokyo-yamanote-rc.gr.jp

例会 毎週木曜日 12:30～13:30
ザ・キャピトルホテル東急

会長 江中武久

幹事 片岡 郷

会報委員長 山崎 成

事務局員 入江浩子

執行時間 平日 午前10時～午後5時
(土曜日・日曜日・祝祭日は休み)